

令和 5 年度		2 学年		普通 科	
教科名	芸術	科目名	音楽Ⅱ		2 単位
		担当者	松井 深之		
1. 学習目標					
音楽Ⅰの内容を発展させ、歌唱、器楽、鑑賞等のさらに幅広い活動を通して、我が国及び諸外国の様々な音楽に触れ、感性を働かせ、自己のイメージや感情、音楽の文化的・歴史的背景とを関連付けることで、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を伸ばし、音楽を愛好し豊かな人間性や社会性を養う。					
2. 使用教材等					
・教科書名 ON!2 (音楽之友社)					
・副教材名					
3. 学習項目 (学習内容)					
学期	月	単元	学 習 内 容	時間数	考査
1	4	①今月の歌 ②ドイツ・リート ③楽典	①校歌、やさしさに包まれたなら ②歌の翼に ③音符とリズム	10	歌唱実技 テスト
	5	①今月の歌 ②ドイツ・リート ③楽典	①A Whole New World ②美しい五月に ③音名		
	6	①今月の歌 ②カンツォーネ ③楽典	①春の日の花と輝く ②La Serenata (原語) ③音程	10	
	7	①今月の歌 ②ミュージカル・ナンバー ③楽典	①J-Pop ②トゥナイト ③音階		
2	8	①今月の歌 ②ミュージカル鑑賞	①トゥナイト ②映画「ウェストサイド・ストーリー」	14	期末テスト (筆記テスト)
	9	①今月の歌 ②合唱 ③楽典	①椰子の実 ②合唱曲「聞こえる」or Amazing Grace ③和音		
	10	①今月の歌 ②合唱 ③鑑賞	①赤とんぼ ②合唱曲「聞こえる」or Amazing Grace 他 ③西洋音楽史概説と鑑賞	14	
	11	①今月の歌 ②合唱曲 ③鑑賞	①J-Pop ②合唱曲「聞こえる」or Amazing Grace 他 ③西洋音楽史「ロマン派から現代」		
	12	①今月の歌 ②器楽	①クリスマス・ソング ②ヴォーカル・アンサンブル 器楽の自由なアンサンブル	12	
3	1	①今月の歌 ②器楽	①J-Pop ②ヴォーカル・アンサンブル 器楽の自由なアンサンブル	10	器楽 (実技) 発表会 (テスト)
	2	①今月の歌 ②器楽	①校歌 (復習・式典用) ②ヴォーカル・アンサンブル 器楽の自由なアンサンブル		
	3				
4. 評価の観点					
①知識・技能		曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わりについて理解し、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につける。			
②思考・判断・表現		自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながら良さや美しさを味わって聴くことができるようにする。			
③主体的に学習に取り組む 態度		主体的・協動的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を豊かなものにしていく態度を養う。			
5. 評価の方法					
・定期考査： 楽典 (音楽理論)、授業で取り上げた楽曲の歌詞や用語等、西洋音楽史、ミュージカルなどの知識を理解しているか。					
・授業態度： 実技に積極的に取り組んでいるか。鑑賞等で理解し感じ取ろうとしているか。					
・実技テスト： 楽曲に必要な技術・技能を習得し、表現しているか。協動的に取り組みアンサンブルしているか。					
6. 学習にあたっての注意とアドバイス					
○「歌唱」に関しては、表現に関わる知識や技能を身につけ、個性豊かに創意工夫していこう。上手下手でなく積極的なチャレンジをしよう。					
○合唱や合奏は「アンサンブル＝他者との調和」が大切です。音色や演奏法に関わりを楽しみ音によるコミュニケーションを楽しもう。					
○「鑑賞」に関しては、音楽的特徴と文化的・歴史的背景や他の芸術との関わりを感じながら、それぞれの音楽の良さや素晴らしさを味わおう。					